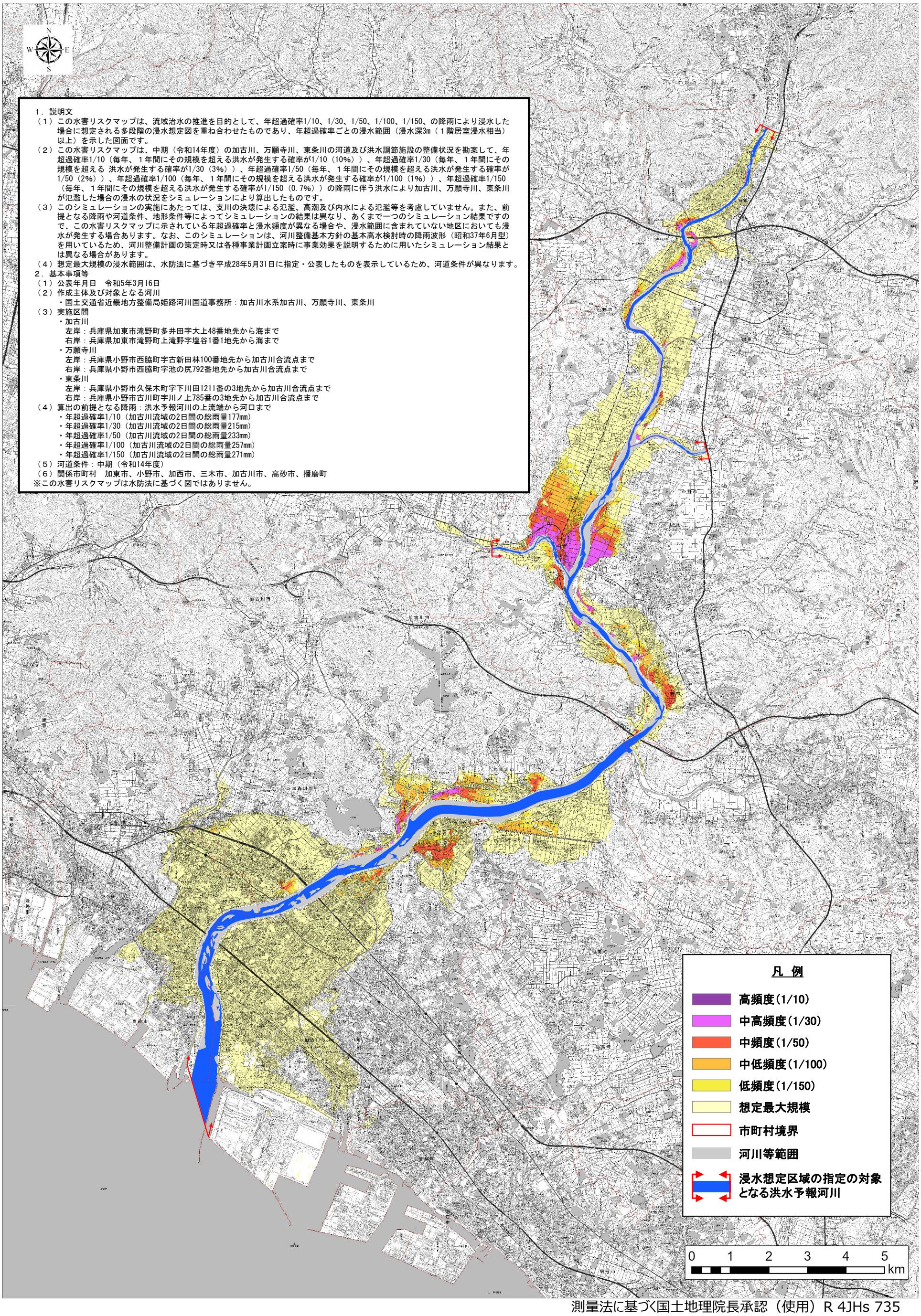
加古川水系　国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ
【中期河道】

浸水深3m（1階居室浸水相当）以上の
浸水が想定される範囲を表示



１．説明文

（１）この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/150、の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深3m（１階居室浸水相当）以上）を示した図面です。

（２）この水害リスクマップは、中期（令和14年度）の加古川、万願寺川、東条川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10（10%））、年超過確率1/30（毎年、１年間にその規模を超える 洪水が発生する確率が1/30（3%））、年超過確率1/50（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））、年超過確率1/100（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））、年超過確率1/150（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨に伴う洪水により加古川、万願寺川、東条川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（３）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合あります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和37年6月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

（４）想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成28年5月31日に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。

２．基本事項等

（１）公表年月日　令和5年3月16日

（２）作成主体及び対象となる河川
- 国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所：加古川水系加古川、万願寺川、東条川

（３）実施区間
- 加古川
  - 左岸：兵庫県加東市滝野町多井田字大上48番地先から海まで
  - 右岸：兵庫県加東市滝野町上滝野字塩谷1番1地先から海まで
- 万願寺川
  - 左岸：兵庫県小野市西脇町字古新田林100番地先から加古川合流点まで
  - 右岸：兵庫県小野市西脇町字池の尻792番地先から加古川合流点まで
- 東条川
  - 左岸：兵庫県小野市久保木町字下川田1211番の3地先から加古川合流点まで
  - 右岸：兵庫県小野市古川町字川ノ上785番の3地先から加古川合流点まで

（４）算出の前提となる降雨：洪水予報河川の上流端から河口まで
- 年超過確率1/10（加古川流域の2日間の総雨量177mm）
- 年超過確率1/30（加古川流域の2日間の総雨量215mm）
- 年超過確率1/50（加古川流域の2日間の総雨量233mm）
- 年超過確率1/100（加古川流域の2日間の総雨量257mm）
- 年超過確率1/150（加古川流域の2日間の総雨量271mm）

（５）河道条件：中期（令和14年度）

（６）関係市町村　加東市、小野市、加西市、三木市、加古川市、高砂市、播磨町

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 735